

わたしたちの人権

102

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできない当然の権利。これが「人権」です。

この子たちの笑顔に逢いたくて
人権を考える町民の集い



講演する坂田かおりさん

7月23日、千寿苑で人権を考える町民の集いが開催されました。今回は、部落解放同盟鳥取県連合会の坂田かおりさんを講師に招き、「この子たちの笑顔に逢いたくて」のち・語り・つながる同和教育」と題した人権講演会を行いました。鳥取県の被差別部落に生まれた坂田さんは、小学生の頃から解放学習を重ね、親友や先生に対しても間違いを正そうとするなど、差別の解消に向けて積極的に取り組んでこられました。厳しい差別の現実の中、「きれいごとの同和教育では意味がない」という思いが強くなったからです。

しかし、子どもが生まれたあとは、「子どもたちが差別を受けたらどうしよう」と真剣に悩み、正しいことかどうか分からないまま、部落出身を隠して暮らすことを選びました。これまでに部落差別を恐れたことはなく、「差別をする方が格好悪い」と思っていました。が、「私たちが子どもを生まなければ差別はなくなるのか?」と、悪い方へ考えることも

ありました。その後は、保育園でのさまざまな保護者との出会いを通じて、「差別の現実がある中で、自分たちも分からないことが多い。それならば、自分自身のことや自分が学んだことを伝え、お互いに学び合いたい」と、啓発の取り組みをするようになりました。

最後に坂田さんは、「親子で啓発をしています。が、全国版の啓発DVDに出演するのはちゅうちょしました。でも、当事者が胸を張って生きられるようにという思いから出演を決意しました。私には同和教育の基本があったから、今のような取り

組みにつながっていると思っています。皆さんの課題があると思うので、お互いに学び合いたい」と話されました。

参加者の方からは、「本音で語られたので、ありがたきもあり、耳が痛いところもありました。特に、きれいごとでは済まされないと、言葉が深く印象に残りました。」「差別は、する側の問題だということがよく分かりました。本音で話せる関係をつくりたいと思います」といった感想が寄せられました。

貸し出します!!



坂田かおりさんの取り組みなどを映像でまとめたDVD「母娘で問うた部落差別」は、教育委員会で貸し出しを行っています。

季節のうた

▼清和短歌会
明け早き寝覚めの床に小鳥らの
夏空に両手ひろげ誰を待つ
さてもとてあれこれあれと立ち上がり
何が目当てで腰を上げしか
(再掲)
娘とともに短歌を読み合ふ身の幸を
誰に告げなむ若葉萌えたつ

▼馬見原酔山会
雷の不意の一喝肩すばむ
村まつり生家を守る妹あて
前垂れを替へて祭や六地藏

▼やまなみの会「山脈」
束の間の光を引いて螢とぶ
解禁の鮎築場より案内あり
今に知る梅雨の風韻といふものを
ぴかぴかの背でおどらすランドセル
進みゆく医療の恩恵受けつつも
はちきれそうに一年生は
餌拾う子雀の親私見張り居る
私の主治医はやっぱり私
人の気配に一斉に立つ

▼通潤句会
恙なく余生来世蓮の花
夜もすがら濁流の踏む石の音

梶原 徹	梶原 公希	平川 竜	山本 フサ	赤崎 志朗	岩永 周子	赤星 たづえ	今村 信子	水野 信子	木下 スエオ	古閑 比奈子	田代 エミ	西田 中	田中 かつみ
------	-------	------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	--------	--------	-------	------	--------

書道

楽哉無一事

和光教室書道部の大塚憲一さん(米生) 作

山都町の豊かな自然や史跡、町並みを写真に納めた昨年の「山都町写真コンテスト」の写真の中から、入賞・入選した28点の作品を展示します。素敵な写真ばかりですので是非、ご覧下さい。

出展
(役場商工観光課・全日本写真連盟熊本県本部)

9月の当番医

- 9月1日 伴 病院 (電話 72-0029)
- 9月8日 瀬戸 病院 (電話 75-0111)
- 9月15日 矢部広域病院 (電話 72-1121)
- 9月22日 野田 医院 (電話 72-0307)
- 9月29日 そよう 病院 (電話 83-1122)

山都町の人口

(平成25年7月31日現在)

男	8,268人	(-18)
女	8,855人	(-3)
計	17,123人	(-21)
世帯	6,754戸	(-9)

※()は前月比
※最高齢は108歳〔女性1人〕
※1月1日～7月31日の出生届数 59人(うち7月は7人)
※1月1日～7月31日の死亡届数 179人(うち7月は22人)

山都町観光案内所
ギャラリー喫茶
ルポン
☎72-1054

～9月ギャラリーのご案内～
「山都町写真コンテスト
入賞作品展」
平成25年9月1日(日)～30日(月)
水曜日休日

前号の訂正とお詫び

7月24日発行第101号の広報やまにおいて誤りがありました。関係各位には大変なご迷惑をおかけしました。お詫びして訂正いたします。

- 9ページ「山都町茶品評会」内
(誤)3等 下村幸治(目丸)
→(正)3等 下村幸浩(目丸)
- 23ページ「季節のうた」内
(誤)山本フサさん(清和短歌会)の短歌
→再掲しています